

Behringer へようこそ

Behringer ULTRA-DI DI600P のお買い上げ、誠にありがとうございます。
DI600P は高性能パッシブ DI ボックスです。

◆ **本ドキュメント最後に記載されている安全に関するご注意も合わせてお読みください。**

ステージでもスタジオでも、ある特定の信号を直接ミキサーに接続する方法はないのでしょうか。確かにこの方法は便利ですが、セットアップの で技術的な問題も発生してしまいます。例えば、キーボードにバランス型出力が装備されていることは稀ですし、ギターは高インピーダンス信号となっているため、直接ミキサーに接続することは出来ません。

この DI600P を使えば、アンバランス型の高インピーダンス信号を**直接使用**することが出来るため、信号を直接ミキサーに流し込むことが可能となるわけです。

コントロールパネル



図 1: 上 面部

- ① 信号接続にはこの **INPUT** (6.3 mm TS) 端子を使用します。
- ② **OUTPUT** (6.3 mm TS) です。これはアンバランス型のパラレル出力端子となっています。バックラインもしくはモニターアンプの入力端子と接続してください。
① および ② の端子は、共にパラレル接続となっているため、**OUTPUT** 端子は **INPUT** 信号の入力端子およびアンバランス型ダイレクト出力端子として使用可能です。後者で使用する場合は、出力端子をモニターアンプの入力端子と接続することが出来ます。
- ③ **OUTPUT** (XLR): バランス型のマイクレベル出力です。接続の際は、高品質のバランス型マイクケーブルを使用してください。
- ④ この **GND LIFT** (グラウンドリフト) スイッチを使うと、入力と出力の接地を完全に切り離すことが出来ます。機器がどのように DI600P に接続されているかによって、**GND LIFT** を使ってハムノイズまたはループノイズを除去することができます。**GND LIFT** スイッチが **LIFT** の位置にある場合、接地は中断されます。
- ⑤ この **INST/AMP** アッテネーションスイッチを使うと、DI600P の操作レベルを高インピーダンスマイクまたはギター (INST) の低レベル信号から、ギターアンプのスピーカー端子 (AMP) まで一気に増加させることが出来ます (-30 dB)。
- ⑥ **FILTER** スイッチ: 7.5 kHz (-3 dB)

シリアルナンバー: DI600P のシリアルナンバーは本機の部に表示されています。

ご使用方法

2.1 楽器信号の接続

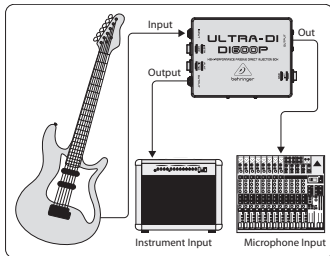


図2: ギター → DI ボックス → ギターアンプ / ミキサー

上図には DI ボックスの標準的な使用方法が示されています。アンプへの信号は何の処理も施されません。信号はそのまま取り出され、アンプへ入力されます。低インピーダンスのバランス型信号はミキサーのマイク入力端子へと送り込まれます。この接続方法は、高い信号レベルを持つ低周波信号を直線的に処理できるマイクがほとんど存在しないことから特にベースギターとの接続に有利となるでしょう。エフェクトを使用する場合は、PA システムおよびレコーディングでモニターできるようにこの DI600P をエフェクト機器の後に接続して下さい。

2.2 スピーカー出力からの信号の取り出し

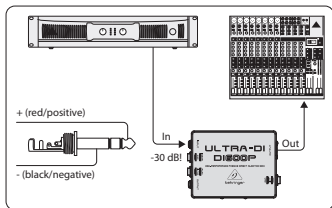


図 3: パワーアンプ出力への接続

たった一つのスピーカー出力しか利用できない状態であっても、スピーカー出力から直接信号を取り出す必要がある場合には、この DI600P の -30 dB スイッチを利用することで、負荷超による DI600P の損傷を気にする必要なく、ミキサーをアンプ出力 (3,000 W / 4 Ohm) に接続することが可能となります。

- ◆ チューブアンプを使用している場合は、スピーカーやこれと同様の抵抗を **OUTPUT (6.3 mm TS)** 出力へ接続してください。
- ◆ スピーカーコネクタへ接続する前に、**GROUND LIFT** スイッチが **LIFT** (接地されていない状態) になっていることを確認してください。これはアンプ出力のショートを防ぐためのものです。さらに、入力コネクタのチップは、スピーカーコネクタの赤色でマークされた部分に接続するようにして下さい。その際 **DI600P** の金属部が他の機器に触れないようにご注意ください。

[JP] 安全指示

1. これらの指示をお読みください。
2. これらの指示を守ってください。
3. すべての警告に注意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この装置を水の近くで使用しないでください。
6. 乾いた布でのみ拭いてください。
7. 換気口をふさがないでください。製造元の指示に従ってインストールしてください。
8. ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、または熱を発生するその他の装置 (アンプを含む) などの熱源の近くに設置しないでください。
9. 製造元が指定したアタッチメント/アクセサリのみを使用してください。



10. 製造元が指定した、または装置と一緒に販売されたカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルでのみ使用してください。カートを使用する場合は、カートと装置の組み合わせを移動するときに、転倒による怪我を防ぐように注意してください。



11. この製品の正しい廃棄: この記号は、WEEE 指令 (2012/19/EU) および国内法に従って、この製品を家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。この製品は、廃電気電子機器 (EEE) のリサイクルを許可された収集センターに持ち込む必要があります。この種の廃棄物の取り扱いを誤ると、一般に EEE に関連する潜在的に危険な物質が

原因で、環境と人間の健康に悪影響を与える可能性があります。同時に、この製品の正しい廃棄にご協力いただくことで、天然資源の効率的な利用に貢献します。廃棄物をリサイクルする場所の詳細については、最寄りの市役所または家庭ごみ収集サービスにお問い合わせください。

12. 本棚などの狭い場所には設置しないでください。
13. 火のともったろうそくなどの裸火源を装置の上に置かないでください。

技術仕様

周波数応答	40 Hz (-3 dB) ~ 20 kHz
THD + N (歪み)	0.003% @ 1 kHz、 入力レベル + 4dBu
入力	¼" TS (不平衡)
レベル変化 (入力→出力)	-20 dB
出力	バランス XLR
インピーダンス比 (入力→出力)	110 : 1
INST/AMP スイッチ	30 dB パッド
フィルタースイッチ	ローパス @ 7.5 kHz (-3 dB)
寸法 (高 x 奥行 x 幅)	1.4 x 3.75 x 5" (35 x 95 x 128 mm)
重量	約 0.66 lbs (0.3 kg)

Behringer 社は、最高品質水準の維持にむけた努力を常時おこなっています。必要とみなされた改良等は予告なくおこなわれますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違することがあります。

